1 Windowsスタートメニューから [Avira Antivirus の開始] をクリックします。 または、タスクトレイのアイコンを右クリックして、[Antivirusの管理]をクリックします。





画面左下の「歯車」マークをクリックします。 2



3 「PCの保護」の「例外」をクリックします。

「System Scanner および Real-Time Protection によって無視されるファイルおよびフィルター」の「...」をクリックします。

V Avira Free Antivirus		—		×
💙 Free Antiv	irus			
	PCの保護 > 例外	? \\\	1	
 ■ PCの保護 ● System Scanner ● Real-Time Protection ③ 例外 ● 更新 プロキシ設定 ④ インターネット保護 ● 全般 	Real-Time Protection のスキャン対象から除外するプロセス プロセス (£) (2) (2) (3) (2) (2) (3) (3) (4) (1) (1) (2) (1) (1) (1) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (3) (3) (3) (2) (3) (3) (3) (3) (3) (3) (3) (3) (3) (3) (3) (3) (4) (4) (5) (4) (5) (5) (5) (5) (5) (5) (5) (5)	で入力され		
	既定値(<u>D</u>) 🗣 OK(<u>O</u>) キャンセル(<u>C</u>) 🗣 適用(<u>A</u>)			

4 弊社製品がインストールされているフォルダー(C:¥FCAPP)を指定して、[OK]をクリックします。 (Cは弊社製品のインストールドライブです。お客様の環境に合わせて読み替えてください。)



5 パスが正しく表示されたことを確認して、「追加」をクリックします。

Avira Free Antivirus		-	×
🗸 Free Antiv	irus		
	PC の保護 > 例外	? \\\J	
및 PCの保護	Real-Time Protection のスキャン対象から除外するプロセス		
 Real-Time Protection 例外 更新 プロキシ設定 	プロセス (E) (追加 >>(A)		
 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	<< 削除(L) System Scanner および Real-Time Protection によって無視されるファイルおよびフォルダー		
	5 C:¥FcApp¥ 		
	説明 ボタンは、除外するファイルオブジェクトを選択するウインドウを開きます。		
	既定値(<u>D</u>) 🗣 OK(<u>O</u>) キャンセル(<u>C</u>) 🗣 適用(<u>A</u>)		

6 除外リストに追加されます。同様にして、次のフォルダーもそれぞれ除外設定して下さい。 ※存在しない場合は追加不要です。

- ・32 ビットOS の場合「C:¥Program Files ¥Common Files¥Fukui Computer Shared」
- ・64 ビットOS の場合「C:¥Program Files (x86)¥Common Files¥Fukui Computer Shared」

追加が終わったら、 [OK] をクリックします。

7

오 Avira Free Antivirus		_	×
🗸 Free Antiv	rirus		
	PCの保護 > 例外	? NIJ	
♀ PCの保護	Real-Time Protection のスキャン対象から除外するプロセス		
 System Scanner Real-Time Protection (例) (例) (回) (u) (u)	プロセス (P)		
m 全般	System Scanner および Real-Time Protection にの 年初ネれるファイルホ上パフォルダー C:¥FcApp¥ C:¥Program Files (x86)¥Common	Files¥Fuku	
		>	
	説明 このリスト内のオブジェクトへのすべてのファイルアクセスは、Real-Time Protectionによる監視 れます。	わら除外さ	
	既定値(D) 👂 OK(Q) キャンセル(C) 👂 適用(A)		

8 変更を確実に有効にするため、Windowsを再起動してください。 以上で終了です。